

2023年3月10日

各 位

会社名 株式会社プロネクサス
代表者名 代表取締役社長 上野 剛史
(コード番号 7893 東証プライム)
問合せ先 執行役員 社長室長 高松 純
電話番号 03-5777-3145

株式会社シネ・ホールディングスの株式取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は下記のとおり、株式会社シネ・ホールディングス（以下、シネ・ホールディングス）の全株式を取得し、子会社化することについて最終合意に至り、2023年3月10日開催の取締役会において、株式譲渡契約書の締結について決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本株式取得により、シネ・ホールディングスの子会社である株式会社シネ・フォーカス（以下、シネ・フォーカス）は、当社の孫会社となります。

記

1. 株式の取得の理由

当社の主たる事業領域であるディスクロージャー・IR分野においては、近年、コーポレートガバナンス・コードを背景に、株主・投資家と企業の対話の充実が求められています。特に、株主総会においては、株主総会招集通知のカラー化や映像を活用した事業報告等による理解促進や、インターネットを活用した「バーチャル株主総会」開催による株主の参加機会の拡大が図られる等、株主と企業の直接対話の場として一層重要性が高まっています。

このような状況の中、当社は2022年5月に「新中期経営計画2024」を公表し、事業環境の変化に対応した“非印刷分野”のさらなる事業拡大と、非財務情報開示の充実に対応した“新たなビジネス領域”に挑戦することで、中長期的な成長を目指しております。

“非印刷分野”の1つである当社の「株主総会運営支援サービス」は、株主総会招集通知のコンテンツを活用した事業報告スライド制作を軸に、株主総会全体の計画立案、映像機器の設営、バーチャル株主総会運営支援までトータルサポートを実現しています。当社においては持続的な成長分野であり、その加速のためにはさらなる体制強化が必要となっております。

一方、シネ・ホールディングスは映像技術のプロフェッショナルとして、株主総会、企業イベント、学術集会、エンターテインメントイベント、展示会等、年間4,000件以上のイベントに携わっています。2021年3月期以降にコロナ禍によるマイナス影響を受けましたが、直近では回復基調にあります。特に安定性の高い株主総会分野においては、当社の長年のパートナーとして映像機器等の設営・オペレーションを中心に連携し、当社の「株主総会運営支援サービス」に欠かせない存在となっております。

今回の株式取得は、「株主総会運営支援サービス」の体制を強化することを目的とし、両社の協働により受注件数の拡大を見込んでおります。加えて、両社の顧客基盤を活用し、株主総会以外の企業イベントへの販路拡大等、「新中期経営計画2024」のコンセプトにも掲げる“新たなビジネス領域”への拡大を目指してまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	株式会社シネ・ホールディングス		
(2) 所在地	東京都千代田区大手町一丁目7番2号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 簗田 英史		
(4) 事業内容	映像・音響機器・情報機器のレンタル・オペレーション・システム プランニング ライブ配信・撮影・中継・収録 学術集会・医学会・各種セミナーの運営支援 3Dホログラム演出の企画・制作 当該の事業を営む会社の株式所有による事業活動の管理		
(5) 資本金	100百万円		
(6) 設立年月日	2020年2月28日		
(7) 大株主及び持株比率	ライジング・ジャパン・エクイティ第二号投資事業 有限責任組合 100.0% (2023年3月9日現在)		
(8) 当社と当該会社との 関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社と当該会社との間には、「株主総会運営 支援サービス」等に関する取引関係があり ます。	
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	*2020年3月期 (単体)	2021年3月期 (連結)	2022年3月期 (連結)
純資産 (百万円)	2,882	1,527	1,553
総資産 (百万円)	3,553	3,325	2,415
1株当たり純資産 (円)	29,116.85	45,379.12	46,160.20
売上高 (百万円)	3,003	1,881	2,352
経常利益 (百万円)	331	△92	200
親会社株主に帰属する 当期利益 (百万円)	9	△117	33
1株当たり当期純利益 (円)	100.00	—	992.06
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額) (円)	— (—)	— (—)	15,650 (—)

*シネ・ホールディングスは2020年3月期より子会社（シネ・フォーカス（代表取締役社長 八重垣 圭・東京都中央区銀座一丁目19番7号・設立 1979年4月11日））を有しております。一方で、連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期はシネ・フォーカスの業績を示しております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	ライジング・ジャパン・エクイティ第二号投資事業有限責任組合	
(2) 所在地	東京都千代田区大手町一丁目7番2号	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律	
(4) 組成目的	日本経済を支える中堅・中小企業の事業拡大、事業の再編・承継等の資金ニーズに対してリスクマネーを提供し、ハンズオンによる経営支援を通じて企業の持続的な成長、更なる成長を後押しするバイアウト投資を行うことを目的とする。	
(5) 組成日	2017年2月1日	
(6) 出資の総額	30,750百万円（上限）	
(7) 出資者・出資比率 ・出資者の概要	株式会社三井住友銀行、住友商事株式会社、三井住友信託銀行株式会社、独立行政法人中小企業基盤整備機構、大同生命保険株式会社及びその他の国内機関投資家・事業会社	
(8) 当社と当該ファンドとの関係	該当事項はありません。	
(9) 当社と業務執行組合員・国内代理人との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株（議決権の数：0個、議決権所有割合0.0%）	
(2) 取得株式数	33,660株（議決権の数：33,660個、議決権所有割合100.0%）	
(3) 異動後の所有株式数	33,660株（議決権の数：33,660個、議決権所有割合100.0%）	
(4) 取得価額	シネ・ホールディングスの普通株式	5,200百万円
	アドバイザー費用等（概算額）	14百万円
	合計（概算額）	5,214百万円

5. 日程

(1) 当社の取締役会決議日	2023年3月10日
(2) 株式譲渡契約書の締結日	2023年3月10日
(3) 株式取得の実行日	2023年3月31日

6. 今後の見通し

本件による2023年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上